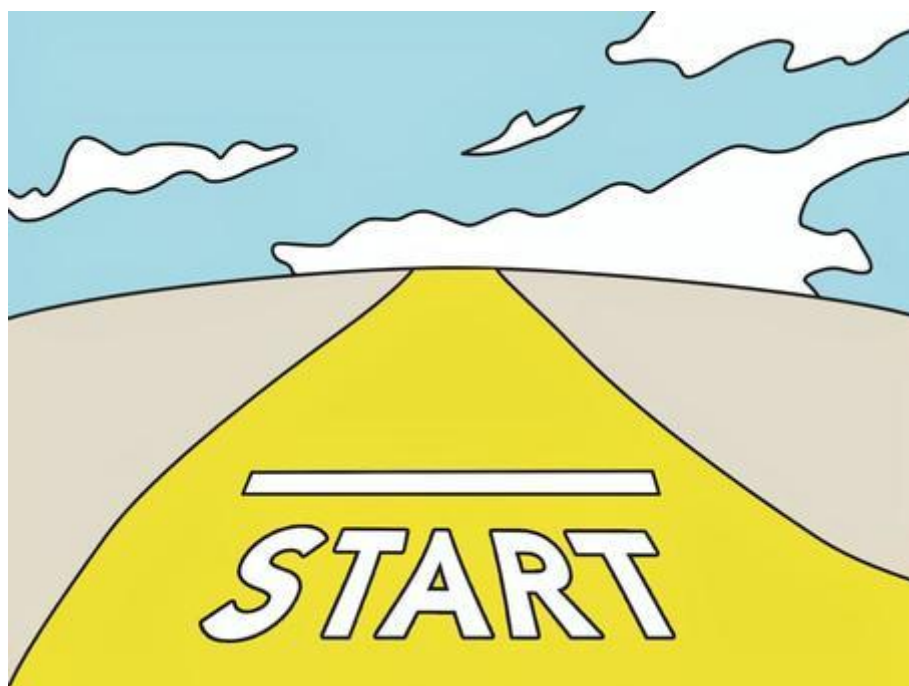


# なりたい自分をめざすためのロードマップ



年 組	名前	
-----	----	--

## Q & A

### Q1 「ロードマップ」というのは何ですか

- ・ロードマップを日本語に直訳すると「道路地図」となりますが、ここでは「目標を達成するまでの道筋」という意味で使っています。
- ・めざす目標を定めて、その目標を達成するためにどのような努力を積み重ねていけばいいのか、目標に向けて順調にすすんでいるのかなど、時々振り返りながら、自分の進んでいる道を切り拓いていって欲しいという願いを込めて「ロードマップ」としました。

### Q2 どうして「ロードマップ」が必要なのですか

- ・「何をめざしているのか」「そのためにどのように進んでいくのか」について、このロードマップに記録していくことで、自分の足跡を整理することができます。
- ・作成した「ロードマップ」が、3年後またはその年度の終わりのロードマップを見ることで、成長や変化を知ることができます。
- ・「ロードマップ」があることで、先生方も目標やめざしていることを知ることができるので、より適格なアドバイスや支援をすることができます。

### Q3 どのように活用するのですか

- ・生徒一人ひとりの目標やめざしている方向などを知ること、先生方がより適格な支援や進路に対するアドバイスが出来るように役立てます。
- ・目標や頑張りたいことを学級で発表し合ったり、教室に掲示したりして、互いの頑張りを認め合ったり、刺激し合ったりすることが出来ます。

### Q4 どういうことを、いつ書けばいいのですか

- ・記入例を参考にしてください。
- ・書かれたことを否定することはしません。
- ・自分の言葉で書いたことを先生たちは尊重します。
- ・先生たちも、必要に応じて書き込んでいきます。
- ・書くタイミングは、年度のスタート、夏休み前、前期の終了時、いばら祭終了後、年度の終わりなどを予定していますが、臨機応変に記入していくこともあります。

### Q5 なりたい自分がよく分からないのですが、どうしたらいいですか

- ・そういう人もいると思います。これまであなたの友だちや周りにいた人の中に「自分もああいう人になりたいな」と思った人はいませんでしたか。そういう人の姿を書くこともいいと思います。

### Q6 書けない場合はどうしたらいいですか

- ・どうしても書けない項目がある場合は、「書けない理由」を書きましょう。

